

県民意見の結果

<ヒアリング結果>

1. ヒアリングの目的

アンケート調査で把握しきれなかった方々(県民一般、多様な人々、各種専門家)を対象に、今後の歴史博物館、幾久公園の目指す姿や方針づくりに向けた基礎資料を得る目的でヒアリング調査を実施した。

2. 調査種類・対象、調査方法および配布場所、調査実施期間、回収数

対象・調査種類	調査対象者	調査実施期間	人数、件
県民の方々	<ul style="list-style-type: none"> ①運動施設利用者(一般、高校生) ②校外学習中の小中学生 ③子育て中の親子 ④人権支援活動団体、闘病中患者の方々、心身にハンディキャップを持つ方々 	R7年 11月5日 ～ 11月30日	199人
各種専門家	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ふくいクリエイター協会 ⑥植物、樹木医、造園技能士 ⑦ウェルビーイング専門家 ⑧インクルーシブに関する専門家 ⑨サポーターズクラブ ⑩歴史関係団体 ⑪県内博物館施設 		11人 + 県内博物館施設34件

3. ヒアリング結果のまとめ

①運動施設利用者へのヒアリング

トラックに関する主な意見(高校陸上部、地元の利用者)

- ・300mの土のトラックは足の負担も少なく、くぼみも無く走りやすい。非常に貴重な環境
ただし第1レーンは水はけも悪く、地面が固い
トラックの半分だけでも簡易ウレタン舗装にすると、走りやすく水はけも改善される
- ・緑の豊かな環境は、夏場の練習等で貴重な環境。さらに日よけ対策を充実するとよい
日陰で休憩したり、荷物を置くスペースがあるとよりよい
博物館を含むエリア全体において、緑の下を周遊できる通路があると素晴らしい
- ・照明が少ないので、夕方になると怖い
- ・このトラックがなくなると、周辺の4校とも、部活動が成り立たなくなることを危惧

テニスコートに関する主な意見(高校テニス部、地元の利用者)

- ・ハードコートの環境は周辺に県営テニス場しかなく、貴重な環境
(一部の意見としては、人工芝に砂をまいたオムニコート我希望)
- ・隣のゲートボール場がきれいになるとよい。落ち葉が多い
- ・照明が少ないので、夕方になると怖い
- ・このテニスコートがなくなると、部活動が成り立たなくなることを危惧

トイレについて

- ・トイレは(屋外のためしょうがないが)もう少しきれいになるとよい
- ・女子は(虫、匂い、暗さで)トイレを我慢することも多々ある

3. ヒアリング結果のまとめ

②校外学習中の小中学生へのヒアリング

博物館に関する主な意見

- ・「昔の道具を使う」「陶器づくり」「コスプレ」など、触れる・作る・体験する活動をやってみたい
- ・「町の中を歩けるバーチャル体験」など、デジタル技術を使った学びへの期待
- ・「昭和の生活」「昔の家」「学校」「遊び」など、生活文化への興味が強い

公園に関する主な意見

- ・「昔の遊具」「昔の遊び場」「カンけり」など、レトロ体験を希望
- ・「キャンプ」「水遊び」「どんぐりで何か作る」など、自然と触れ合う活動を希望
- ・野球、ドッチボール、バレーなど、運動系の要望

③子育て中の親子へのヒアリング

親子で出かけたくなる施設に関する主な意見

- ・雨でも遊べる遊び場
- ・親もくつろげるカフェやベンチ、軽食コーナー
- ・清潔なトイレ、授乳・おむつ替え設備
- ・遊具が安全で年齢別に分かれている
- ・広い駐車場
- ・ピクニックスペース
- ・子供向け図書コーナー

3. ヒアリング結果のまとめ

④ 人権支援活動団体、闘病中患者の方々、心身にハンディキャップを持つの方々

博物館に関する主な意見

- ・歴史展示や再現模型におけるジェンダー表現の偏り等、ジェンダー視点を反映した展示と空間設計
- ・さわることができる展示、音が出たり、動く展示など、五感を通じて、子どもが興味を持ち、学ぶことができる展示手法が重要
- ・遊びながら学べるように博物館の概念を変えることで、子どもが声を出したり、会話しながら見学できる場
- ・博物館の認知度が低い、敷居が高い
- ・入口、設備情報、入室の可否等、サインが分かりづらい
- ・バリアフリー化の充実、座ったまま観覧できるスペースの希望
- ・昭和～令和の生活様式の体験を希望
- ・解説文が遠くて読みにくい、QRコードが見づらい、SNS読み上げが困難など情報取得に課題
- ・駐車場の拡充

公園に関する主な意見

- ・木の繁茂、浮浪者等、怖い印象
- ・博物館と公園を自由に行き来できる複数のアプローチを希望
- ・木の根の凹凸など、カート等がスムーズに通れる道整備
- ・遊具の充実を希望
- ・公園の遊具を健常児と一緒に利用する際の配慮

3. ヒアリング結果のまとめ

⑤ ふくいクリエイター協会

博物館に関する主な意見

- ・大学生が活動でき、学芸員と交流できる拠点を要望
- ・複数の活動が同時に行える交流スペース(余白)があると良い
- ・学芸員とは別の立場で作品と人をつなぐ役割を担う人がいると、足を運ぶ人もいるのではないか
- ・ゆったりとした時間を過ごせる空間や場所があると良い。用がなくても時間が過ごせる場所があると良い

公園に関する主な意見

- ・公園から博物館の中の様子が外から見る事ができる等、博物館と公園の間に何か設けてグラデーションを楽しみながらお互いに行き来できる仕掛けがあると良い

⑥ 植物、樹木医、造園技能士

公園の樹木に関する主な意見

- ・最低、端から端まで見通せる通りを数カ所設ければもう少し入り易い環境になるし、犯罪は減ると思う
- ・日あたりを良くすると、地面にも日当たりがよくなるので、今度は雑草の問題が生じてくる
- ・公園を一望できる「塔」を設置すれば、博物館を訪れた人が塔から一望した公園を散策してみたくなるし、公園の利用者は塔にのぼりたくなるので、博物館と公園の利用促進を図ることができるのではないか

3. ヒアリング結果のまとめ

⑦ ウェルビーイング専門家

博物館、公園に関する主な意見

- ・ 来るとリラックスできるところ、健康が増進できるところになると良い
- ・ 学びの博物館から遊びの博物館にする。体験型の博物館
- ・ カフェやレストランがあると滞在時間が増えるので、居場所としての居心地の良さが出来る

⑧ インクルーシブに関する専門家

博物館、公園に関する主な意見

- ・ できるだけいろんな感覚に働きかける展示があると良いと感じた。「見る」展示がほとんどだが、「聴く」「触る」がもっとあると感じ方も変わるし、前例は少ないが「嗅ぐ」「味わう」で感じる展示はどうだろうか
- ・ 公園も同じように、遊具で「感覚分解」と「感覚統合」を考えてきたが、公園全体で「感覚分解」と「感覚統合」を考えたら面白そうだと考えている

⑨ サポーターズクラブ

博物館に関する主な意見

- ・ 「〇〇が好きな人あつまれ」形式で趣味や価値観を共有できる場が欲しい
- ・ コレクターの持ち寄り展示や貸しスペースを設け、個人の所蔵品を活かす仕組みを
- ・ 昭和の学校の授業を再現したイベントは好評。昭和の学校の展示の常設化を希望。昭和だけでなく平成の暮らし展示も追加し、家族で楽しめる場に
- ・ 昔遊び(竹とんぼ、土笛作り)体験などの体験型イベントを継続
- ・ 公園イベントは館内誘導が難しい。博物館前広場で実施する工夫を
- ・ 噴水撤去や出店・レール設置など、公園と博物館をつなぐ仕掛けを希望

3. ヒアリング結果のまとめ

⑩歴史関係団体

博物館に関する主な意見

- ・自分のルーツや身近な場所が歴史と結びつくと感動し、興味が高まる傾向あり。日常的に歴史を感じられる仕掛けが重要
- ・テーマや観光に特化せず、総合博物館として、福井の人々の歴史の積み重ねを堂々と主張すべき
- ・常設展や特別展は個性があるが、一般層には「難しい印象」があり、人気コンテンツを取り込む工夫が必要
- ・若狭歴史博物館や市町文化施設との役割分担を明確化
- ・各市町の歴史の個性を常設展に反映し、県博を「福井の歴史を知る起点」に
- ・歴史系中核館としての誇りを持ち、文化的ステータスを示すべき
- ・オープン収蔵庫や昭和の暮らし展示は継続・充実を希望

⑪県内博物館施設

県歴史博物館に期待すること

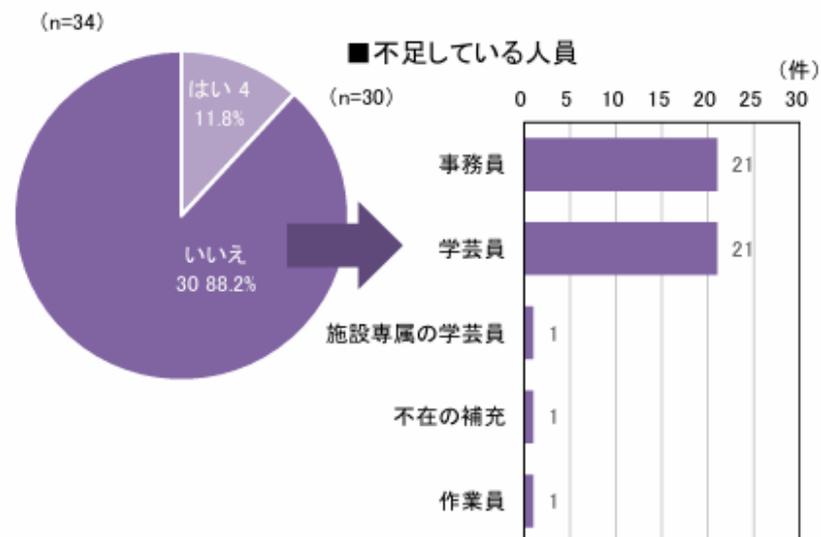
- ・市街地中心部の公園内にあり、公共交通機関の利便性も高いため、県内でも広い世代の利用が期待できるため、福井の文化レベルの底上げにつながる間口の広い活動をしていただきたい
- ・考古資料の活用及び教育普及の拠点として大いに期待
- ・県内全体で共有できる収蔵庫があるとありがたい
- ・県の中核博物館として、共同調査研究ができるような仕組みづくりをお願いしたい
- ・収蔵庫に市町が受け入れにくいもの(点数が多い、サイズが大きい、非常に脆弱)の保護に努めてほしい(できるだけ大きいものを造ってほしい)
- ・文化財保存と活用の行政全体での人員配置や施設運営を考えてほしい(文化財を未来へ伝えていくことの大切さを広く示してほしい)
- ・博物館と県立美術館をつないだエリアの魅力創造にもっと努めて欲しい。駅からのアクセスを良くしてほしい

3. ヒアリング結果のまとめ

① 県内博物館施設

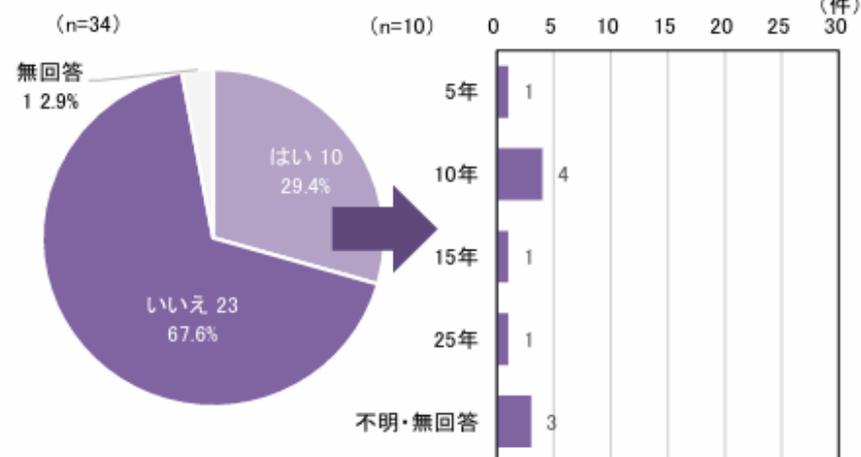
- 人員が足りているかについては、「いいえ」が30件と90%近くが足りていないと回答している。
- 不足している人員としては、「事務員」「学芸員」「学芸員」がいずれも21件となっている。

■ 人員は足りているか



- 収蔵庫が足りているかについては、「いいえ」が23件と70%近くが足りていないと回答している。
- 「はい（足りている）」と回答した10件のうち、足りなくなるまでの年数は、「10年」が4件となっている。

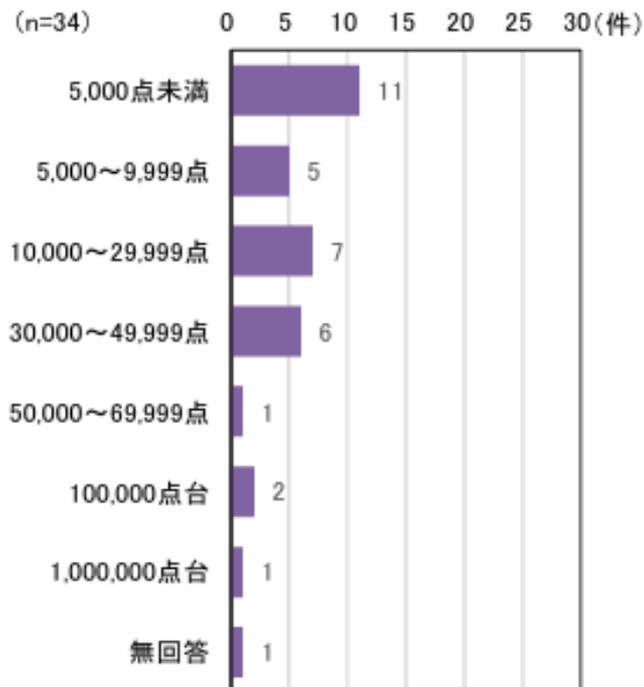
■ 収蔵庫が足りているか



3. ヒアリング結果のまとめ

① 県内博物館施設

■ 収蔵資料数



■ 収蔵庫の埋まり具合

